ご相談は担当書記にご連絡ください
担当書記：工藤　真由
080-5699-0138
メール：kudou@doken-shibuya.jp

ほくぶの日々

発行：北部分会
編集：北部分会教宣部
住所：渋谷区幡ヶ谷2-18-6
電話：03-6304-2315

あけまして
おめでとう
ございます
北部分会役員一同

謹賀新年

十二支 順番についての物語

十二支については、あの順番に決まった経緯や、犬がいるのに猫がいないことについて面白い物語があるのです。

昔々、ある年の暮れ、神様が、「元旦の朝に挨拶に早く来た12番目までを1年ごとに交代するリーダーにする」と動物たちにおふれを出しました。

動物たちは、我こそはと、大張り切り。

歩くのが遅い牛は、大晦日の夜のうちに出発します。それを見たネズミは、こっそりと牛の背中に乗るのですが牛は全く気づきません。

いよいよ牛が神様の前に一番に着こうとしたときに、ネズミが牛の背中から飛び降り、牛より早く神様に挨拶することに成功し、まんまと十二支の最初に収まったのでした。

子（ね） 丑（うし） 寅（とら） 卯（う） 辰（たつ） 巳（み）

午（うま） 未（ひつじ） 申（さる） 酉（とり） 戌（いぬ） 亥（い）

猫は、神様のおふれを聞く集まりに行くのを忘れていました。どういう内容だったかをねずみに聞くのですが、ねずみは猫には元旦ではなく1月2日だと嘘の日付を教えます。

1月2日に神様の元に行った猫は、そこで初めてネズミに騙されたことに気づきます。

このことから、猫はネズミを見ると追いかけるようになったのでした。

（四季おりおり快適生活）

今年の問題の確認

2025年は後期高齢者の人口が約2,179万人にまで膨れ上がると推計されており、これは国民のおよそ4人に1人にあたります。

そして世帯主が65歳以上である高齢者のみの世帯数は約1,346万世帯に達し、そのうち高齢者の単身世帯数は約645万世帯となる見込みです。

（厚生労働省の資料より）

北部の仲間も高齢化が進み、組合活動も足踏み状態です。

皆で連絡を取り合い、顔の見える組合とし、厳しい社会保障状況について共に考える必要があります。

巳年の示す意味

今年は巳年、十二支の6番目。方角は東を卯・西を酉・南を午・北を子の方位にさだめ巳は南南東。

時刻は23時～1時を子の刻とし、以降2時間区切りで干支を割り当て巳は午前十時から正午までの2時間。

十二支が意味する草木の成長として「巳」は、草木が成長を終え、次の種のために花が実を結ぶ段階。

新年号は、分会イベントの記事はありません。

今年は、皆さんからの便りや写真等の応募を期待しております。

今年も1月25日（土）新宿エルサでの分会新年会を皮切りに、3月30日（日）の分会総会、6月の住宅ツアー、これから企画する分会バスレクの分会独自イベントや支部企画での参加イベントが始まります。

教宣部は分会のイベントを新聞にてお伝えします。

昨年に引き続き本年も「ほくぶの日々」をよろしくお願い致します。

★紙面イラスト：大鐘弘資
★紙面　書　：小泉淳子

北部分会教宣部

⇒dokensib@green.ocn.ne.jp